

令和3年度 第8回板倉区地域協議会 次第

日 時：令和3年11月9日（火）

午後6時00分から

場 所：板倉コミュニティプラザ

201・202会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 所長あいさつ

4 協議事項

・自主的審議事項について

5 その他

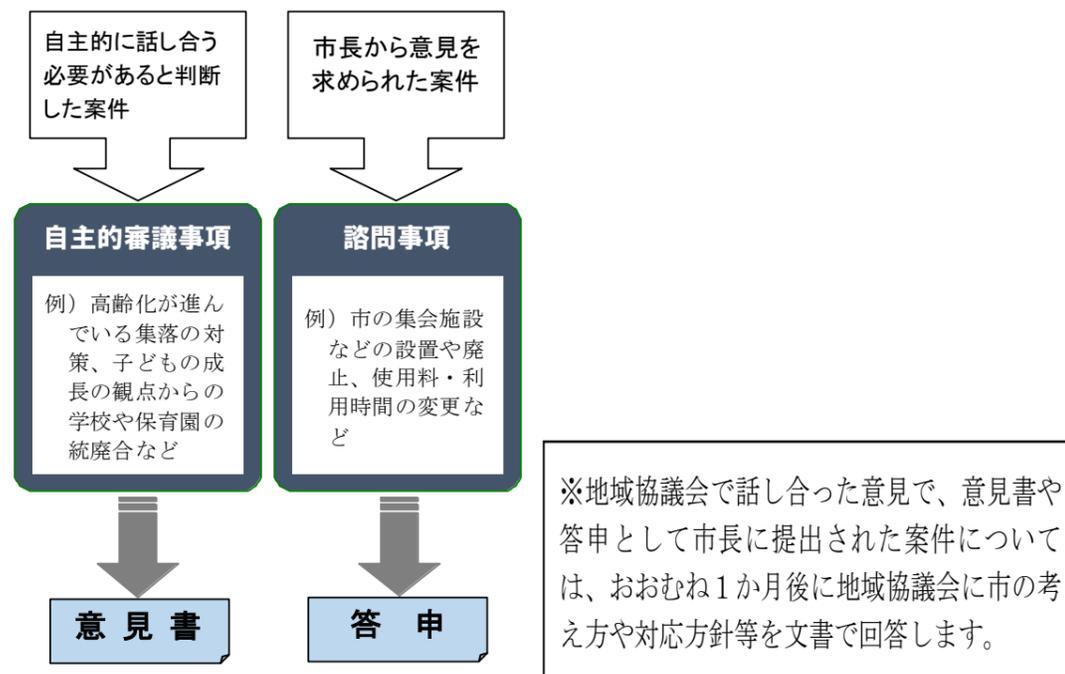
・視察研修について

6 閉 会

地域協議会における自主的審議について

(1) 地域協議会とは

各区に設置する地域協議会は、“自主自立のまちづくり”を推進するため、様々な立場の住民の皆さん同士が、地域住民としての観点から地域の課題や地域の活性化などについて、話し合い、話し合いの結果を地域に説明したり、話し合った内容を地域団体等との連携・調整により取り組んだりするとともに、市長に意見として伝えること等を行う機関です。

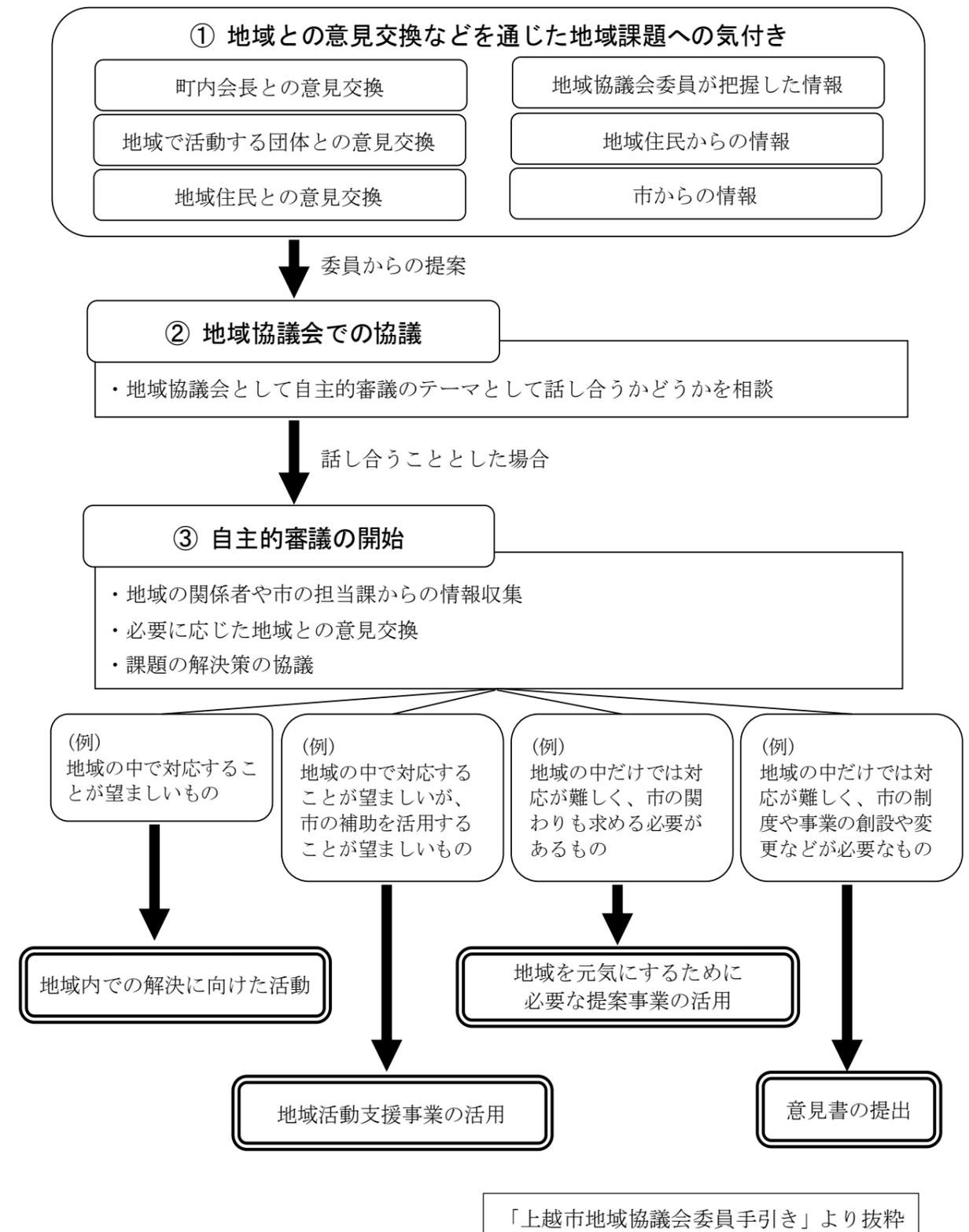


(2) 自主的審議とは

地域協議会は、地域住民としての観点から地域の課題や地域の活性化などについて話し合います。このため、自主的な判断で区内の課題等について話し合うこととなります。自主的審議事項として話し合った結果については、その内容に応じて、区内で活動している団体に協力・連携を求めるほか、市長に意見書を提出し、市政での実現を求めていくことができます。

なお、地域協議会は、地域住民の意見を市政に反映するための仕組みであることから、区内に住む住民としての観点からの議論となり、市長に提出される意見書についても、当該区との関わりを基にした内容でなければなりません。

【自主的審議の流れ】



各地域協議会で現在審議中の自主的審議事項テーマ一覧 (R3. 10. 11現在)

No.	地域協議会	審議事項	審議開始日	概要 ※審議開始時のもの
1	金谷区	金谷区の防災機能強化について	R2. 9. 30	近年、全国で頻発する自然災害の発生状況を踏まえ、災害に対する日ごろの備えが重要であると感じている。いざという時の地域住民の安全・安心を図るため、地域における避難所の設備等の充実や自助・共助による防災意識の向上など、金谷区における防災機能の強化について検討するもの
2	諏訪区	二貫寺の森の活用について	R3. 4. 28	多くの自然が残る二貫寺の森は地域の貴重な財産でありながら、施設全体を見れば、草木が繁茂し十分な維持管理が行われていないことや、広く市民に認知されていない現状がある。このような状況を踏まえ、二貫寺の森が「市民の森」として一層利用され、地域の活力向上に資する施設となることを目指し、二貫寺の森の活用方策について検討する。
3	津有区	津有区の特長を生かした地域活性化策について	R3. 4. 26	町内会長との意見交換で地域の課題等の抽出を行ったところ、「空き家問題」や「担い手不足」などの課題が多く挙げられた一方、「自然豊かであること」や「前島密翁などの偉人を輩出していること」など、地域の特長に関する話題も挙げられた。意見交換の内容を踏まえ、津有区地域協議会では、地域の特長を生かすことにより、地域住民が地域に誇りや愛着を持てるようにしたいと考え、前島密翁の顕彰を含めた、地域活性化策について検討する。
4	三郷区	三郷区の郷土芸能 無形文化財「春駒」の伝承について	R3. 2. 12	市の無形文化財でもある「春駒」は、近年踊り手や歌い手の高齢化や保存会の休会により伝承が難しい状況となっている。三郷区の貴重な郷土芸能に関心をもってもらうとともに、地域全体で伝承していく方法について検討するもの
5		三郷地区公民館の整備について	R3. 2. 12	三郷地区公民館は、施設の老朽化や耐震強度不足などの問題があり、十分な改修が行われてない。利用団体や地域住民から地域の拠り所として各種活動等に広く利用されている施設が安全かつ快適に利用できるよう、整備について検討するもの

各地域協議会で現在審議中の自主的審議事項テーマ一覧（R3. 10. 11現在）

No.	地域協議会	審議事項	審議開始日	概要 ※審議開始時のもの
6	和田区	上越妙高駅周辺の整備、活性化について	R3. 6. 24	上越妙高駅が開業して6年が経過し、上越市の玄関口として駅周辺の整備が進んでいるが、進んでいないところもある。また、コロナ禍において駅周辺の活性化が困難になっている面もみられる。 駅周辺の活性化に向けて、整備の現状や今後の方針などを把握するとともに、活性化策について話し合う。
7	高士区	旧高士スポーツ広場（旧高士中学校跡地）の活用策について	R3. 4. 22	高士中学校が閉校して30年以上経過し、平成30年には公の施設として使用されてきた高士スポーツ広場（体育館・研修棟・野球場）が廃止となった。その後、管理は地元へ委託されたが、利用者が地元の少人数に限られ、人口減少による地域全体の衰退が危惧される中、高士区地域協議会では地域活性化を図る目的で、旧高士スポーツ広場を地域の拠点とし、その活用策について検討するもの
8	直江津区	直江津まちづくり構想について	H25. 2. 14	直江津のまちづくりについて、駅前のにぎわい創出、駅前と商店街の活性化、朝市や歴史的建造物の観光PR、駐車場不足の問題、地域に暮らす人々の生活面の充実など、直江津が抱える様々な課題を総合的に検討する。
9		消防団のあり方について	H25. 2. 14	消防団員の確保など、消防団活動を維持するにあたっての課題が生じていることから、市の方針について説明を受けるとともに今後の改善策について協議・検討する。
10	牧区	あらゆる人が安全・安心に住み続けたい「牧づくり」について	R3. 9. 7	子育て世代の保護者との意見交換をとおして、区内で生活するなかで、具体的な課題が挙げられた。それらを踏まえ、今後、子育て世代に留まらず、地域に寄り添い、牧区内で暮らすあらゆる人が安全・安心に住み続けたいと思える「牧づくり」について検討するもの

各地域協議会で現在審議中の自主的審議事項テーマ一覧 (R3. 10. 11現在)

No.	地域協議会	審議事項	審議開始日	概要 ※審議開始時のもの
11	柿崎区	柿崎区保育園にかかる課題と今後について	H26. 11. 26	柿崎区内の保育園4施設について、それぞれ老朽化が進んでいることに加え、未満児の受け入れの有無や延長保育の時間帯が異なる等サービスに差が生じているほか、津波に対する防災面の課題がある。これらの課題と、少子化に伴う将来的な園児数の減少が見込まれることから、柿崎区の保育園が今後どうあるべきかを検討するもの
12		柿崎区内の公共交通の在り方について	R2. 10. 28	柿崎区内でバス路線の廃止が検討されている地域があるため、今後の公共交通の在り方について検討を行うもの
13		柿崎区の空き家対策について	R2. 10. 29	柿崎区内の空き家の現状を調査し、地域活性化のための空き家の活用法について検討を行うもの
14	大潟区	大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館の利活用促進について	R3. 6. 10	大潟区の観光、地域振興の中核的施設かつ、鵜の浜温泉のランドマークでもある大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館は、地域住民の健康増進及び地域コミュニティ活性化に欠かせない施設である。地域活性化のために、運営上の課題研究、その改善と、さらなる利活用の方策について検討し、利用者の増加と、施設運営に係る公費負担額削減を図る。
15	吉川区	公民館を含む地域活動の促進と施設の有効活用について	R2. 12. 17	吉川区では市町村合併後、7つの地域づくり会議を組織し公民館活動を担ってきたが、人口減少・少子高齢化に伴い年々活動が衰退し、地域の絆が希薄となり元気がなくなっている。 この状況下で公民館分館が、公の施設の適正配置計画案では貸付の方針が打ち出された。施設は、閉校した学校を利用し、地域の核として長年、地域の人たちが集い、交流を深め、活動してきた施設である。 そこで、各地域の皆さんと意見交換等を行い、これからの公民館を含む地域活動の促進及び施設の有効な利活用を検討する。

各地域協議会で現在審議中の自主的審議事項テーマ一覧（R3.10.11現在）

No.	地域協議会	審議事項	審議開始日	概要 ※審議開始時のもの
16	中郷区	「勝馬投票券」の特定財源について	H27.7.23	事務事業の総点検による最終評価において示された以下の項目について審議、検討するもの ・市内の類似施設からの交付金と同様の取扱いとするため、勝馬投票券場外発売所立地関連地域振興基金を平成30年度末までに廃止する。
17		未来の子ども達がいつまでも住み続けたいまちづくりについて	H31.2.21	地域の宝である未来の子ども達が、いつまでも地元に住み続けたいと思えるまちづくりに向け、これからの取組がどうあるべきか検討する。
18	板倉区	板倉区観光振興の明確な方向付けについて	H25.7.29	北陸新幹線の地の利で優位にある板倉区には数々のジャンルの観光資源がある。今後、観光資源の生かし方、インフラの整備、地域滞在型来訪者を増やす方法など施策の方向付けが必要である。
19	名立区	ろばた館の存続に向けて	H30.3.20	市内の温浴施設の一部について、近年利用状況の悪化により休館となっており、当区のろばた館についても同様に利活用が見込めなければ今後の存続について不安であると住民の声もあることから、地域主体の実効性のある取組について検討しなければならない時期にきているため、名立区全域にわたり「ろばた館の存続」という共通認識を醸成するとともに、地域として具体的に取り組むべきことについて検討するもの